

団体名：大門DIVE!実行委員会

団体概要

名古屋市中村区大門地区の外の地域で暮らすメンバーが中心となり、よそ者の視点から大門の魅力を再発見しイベント開催によって発信することで、大門地区のファンを増やすコミュニティデザインを目指す一方で、大門地区の新住人が大門地区の地域活動に参加しやすい窓口となることを目的とする。

活動名：ご記入下さい。

1 活動の目的

大門地区をイベントにより盛り上げるコミュニティデザインチーム『大門DIVE!』として結成しました。よそ者の視点から、大門地域の魅力を再発見し、イベントを通して大門を親しみやすい安全な街としてPRしていくことを目的としています。

2 活動の内容

大門の喫茶店を紹介する小冊子の製作

大門地区のカフェや喫茶店を紹介する目的で、『CAMON OMON』を製作し、無料で配布しました。製作は、若い感性を取り入れるため名古屋造形大学の学生と一緒に取材から構成、デザインまで行いました。名古屋都市センター、中村区役所、取材させていただいた店舗に置いていただいたほか、名古屋造形大学卒展の会場などで配布しました。



3

活動の振り返り（目的を達成できたか）

冊子『CAMON OMON』は、学生のアイデアを取り入れた結果、冊子のNEWと書かれた方から開くと近年オープンした新しいお店から、OLDと書かれた方から開くと長年親しまれる歴史あるお店から見られるという工夫をしましたが、これが手に取る人に想像以上に好評で、町のお店に興味を持ってもらうという目標は十分に達成できたと思っています。

約2年間の活動でお店の店主との仲が深まり、客目線での意見を求められるなど良い関係ができてきたと思っています。



4

今後の取り組み

地元の人以外は入りにくいお店を楽しむツアーは、2年間続けたことでだんだん認知が広がりつつあり、リピーターも出てきて開催を希望する声もあるため、次年度も継続して開催する予定です。開催頻度も月1回を目標にして、地道にファンを増やしていこうと思います。一方で、ツアーがマンネリにならないように新たなルートを増やしていこうと思っています。

今後も、お店の人がちょっとした悩みを気軽に相談できる良き仲間であられるように、私たちも大門地区を楽しもうと思っています。

